

だいふ



飯塚市立大分小学校学校通信
第1号令和7年4月7日発行
左のQRコードでホームページも
併せてご覧ください。
発行者：校長 近藤 義徳

令和7年度が始まりました。お子様のご進級おめでとうございます。本年度は、20名の新1年生を迎え、全校児童172名でのスタートです。

グローバル化や情報化の進展などにより予想を超えたスピードで変化し多様化が一層進む社会を子どもたちが生き抜くためには、これまでの大量生産・流通・消費などのニーズに対応し与えられた情報を短期間に理解、再生、反復する力だけではなく、個人や社会の多様性を尊重しつつ、幅広い知識・教養と柔軟な思考力に基づいて新しい価値を創造したり、他者と協働したりする能力等が求められています。

多様な知識が生み出され、流通し、課題も一層複雑化し、一律の正解が必ずしも見いだせない社会においては、子ども自身が、生涯にわたり、自分に必要な知識や能力を認識し、身に付け、他者との関わり合いや実生活の中で応用し、実践できるような主体的・能動的な力を育成していかなければなりません。

そのためには、教師が教えることを重視した一方向・一斉型の授業だけではなく、ICTなども活用しつつ、子どもたち個々の能力や特性に応じた学びを通じた基礎的な知識・技能の確実な修得や、本校で重視している比較・検討場面を設定し、考えを練り合わせるといった、子どもたち同士の学び合い、さらには身近な地域の方々が行っている社会的実践に参画させていただき協働学習や多様な体験を通じた課題探求型の学習など、子どもの生活意欲、学習意欲、知的好奇心を十分に引き出すような新たな形態の学習を本年度も推進していきます。保護者並びに地域の皆様、引き続き、ご支援とご協力を心からお願いいたします。

学習の目標と生活の目標

本年度も、引き続き大分小学校の校長を務めさせていただきます近藤義徳です。一年間よろしくお願いいたします。

7日の始業式では、本年度も次の学習の目標と生活の目標について話しました。

- 学習の目標・・・「わかる、できる、つかう、つくる、楽しい学習」
- 生活の目標・・・「時を守り 場を清め 礼を正す」

学習の目標の「わかる」とは、学習内容を理解すること。「できる」とは、漢字を書いたり計算したりするなどの技や力を習得すること。「つかう」とは、課題や問題を自分の力で解決できるということ。「つくる」とは、自分で課題をつくり、解決の仕方を考え、新しいよりよい考えを生み出すこと。すべての学習でこのことを大切にに取り組むこと。

生活の目標は、哲学者の森 信三 氏の言葉を使わせていただきました。「時を守

り」とは、「時間や期限を守る」ということ。「場を清め」とは、「整理整頓をし、掃除をする」ということ。「礼を正す」とは、「あいさつをする、返事をする」ということ。

これらの言葉に通じるものは、相手を思いやる、相手を敬う気持ちであり、どんなに世の中が大きく変わっても大切であると考えます。

【令和7年度飯塚市立大分小学校スタッフ】

校 長	近藤 義徳	補 助	松岡 正世
教 頭	高尾 久美子	養護教諭	井上 典子
主幹教諭	桑岡 貴志	事 務	北川 優子
1年1組	山根 香奈	図書司書	山田 玲子
2年1組	山下 琉也	用 務	小島 克夫
3年1組	池田 英彦	特別支援教育支援員	柴田 好子
4年1組	下村 隆也	特別支援教育支援員	根津 典子
5年1組	春日 奈美	特別支援教育支援員	片渕 奈緒美
6年1組	松本 智美	スクールサポート	岩本 健二
支援学級	伊東 佳子	調 理 員	岡部 恵子
児童支援	大久保 邦代	調 理 員	長濱 雅子
指導方法	花田 和子	調 理 員	篠木 桂
課題対応	中村 貞	調 理 員	秦 伸代

【転退職した職員】

〈退職〉河邊 敏浩

〈転出〉浅川 久美子（上穂波小へ） 福田 富士子（筑穂中へ）

【4月の主な行事予定】

4月 9日（水）給食開始（2年～6年）〈1年生は17日（木）〉

4月11日（金）入学式

4月17日（木）全国学力・学習状況調査（6年）

4月23日（水）、24日（木）、25日（金）NRT検査

4月26日（土）学習参観、学級懇談、PTA総会

4月28日（月）振替休日

〔5月2日 歓迎遠足〕